

第7回 これからのコミュニティ施策の基本的考え方多摩区区域レベル取組検討会結果概要

- 1 日 時 令和元年7月12日（金） 午後7時～9時
- 2 会 場 多摩区役所1階講堂
- 3 出席者 委員20人、区役所職員2名
- 4 資 料 別添のとおり
- 5 結果の概要と出席者の主な意見

【これまでの振り返り】

- 第6回検討会の振り返りを行った。

【多摩区におけるSDCの開設案（中間とりまとめ）について】

- コミュニティ施策は、地ケアの視点から支えるものと思うが、この点が触れられていない。
- 市の施策なら概要のプリントを一緒に配布すればよい。中間とりまとめに地ケアを入れると、積み直さなければならない。
- コミュニティ施策は、本質的には地ケアの根底に基づいて進めるものと思うが、地ケアを説明するとなるとコミュニティ施策を進めることと違う話になる。
- 自分が思う1番重要な理念は、これまでのコミュニティ活動と違い、自分たちでヒトモノカネを調達し結果を出していくこと。「必要な資源を獲得し結果を生み出すもの」を入れてほしい。
- ステージゲート審査は説明しないと分からないのでは。説明を加えた方がよい。
- 第3回検討会までにだされた16項目は、3のSDCの開設理念に示した9項目と合致しているので、わざわざ書く必要ないと思うがどうか。
- 16項目を箇条書きでよいからのせる。
- これまでの摘録を見てもらうことでもできる。フォーラムにおいて、わざわざ配ると見なければならぬと思われてしまう。なかったことにはしないので、どこで見ればよいのかを明確に示せば足りる。
- 地ケアは、基本的考え方の大元締め。そのために具体的に取り上げることもなかったので、あえて書かなくともよいと思う。
- これまで、このメンバーで地ケアの議論はでてこなかった中で、加えることは違うと思う。
- 6以降は合意しているところはないので、フォーラムにおいて、各々意見をいってほしい。
- 6は文章の中で、次のような意見が出されたとなっているが、タイトルがほしい。
- コンソーシアムで大事な認識として、行政機能を一般人が肩代わりしていくことはないので、いろんなところと協力したほうがよい。
- 令和元年度以降だとお尻がないので、今年度中の開設を目指しているのであればスケジュールと合わせては。
- まちのひろばについて、7頁の図だと、ここに書いてあるもの全てがまちのひろばになる。漠然としてとらえどころがなくなるので、図はいかがなものか。

- 我々が話した内容でない項目は触れなくともよい。5以降は、今後話し合う内容なので触れる必要ない。

【SDCの開設に向けた多摩区フォーラムについて】

- 中間取りまとめの説明は区がするのか。
- 我々の立ち位置を教えてください。
- グループの中でこれまでの議論など説明してほしい。進めるのは区職員が行う。
- 説明はだれが行うのか。これまでの議論を知っている人をお願いしたい。

【今後のスケジュールについて】

- 運営組織の議論も9月に着手したい。10月後半を目途に取りまとめを、2月を目途にSDCを設立したい。その間、施設整備や立ち上げ支援も行っていきたい。
- スケジュールは確定か。支援準備は2か月なのか分からない。2月開設も確定か。
- 行政内部の手続きもやっていく。開設は早くとも2月を目指して検討したい。
- 今年度の取組しかでていないが、来年度以降の予算も考えているか。
- 立ち上げ支援をすることは示している。補助金が未来永劫続くことは想定しづらく、自立して自主的に運営していくことを目指していく。
- すぐ収益がでるとは思えない。少なくとも来年度まで予算はあるのか。
- 明確には申し上げられないが、今年度限りで支援がすむとは思っていない。
- 事業を行うには、自主的に行うところでないとできないと思う。その点、運営母体がどのように提示できるか。そこは十分理解してということが、11月から示されていくのか。
- 11月から考えるというよりも、検討会の中でも考えてほしいというイメージ。
- 令和2年度以降の流れも示してほしい。イメージできるところまで情報がほしい。
- 区が全く関わらないというイメージはしていない。区として中間支援のイメージなど行政としても考え方は示していきたい。
- 実施するにあたり区としてはイメージできたが、他区の情報ほしい。
- 運営する人の問題もある。私には先が見えず大丈夫かなという印象を持った。

- ◎ 次回検討会の司会進行をする委員を決定した。

— 次回検討会の日時等について —

- ⇒ 次回は、9月13日（金）午後7時から開催する。